

近江八幡市立総合医療センター総合医療情報システム更新に関するコンサルティング業務 委託仕様書

1. 委託業務名称

近江八幡市立総合医療センター総合医療情報システム更新に関するコンサルティング業務

2. 業務委託期間

契約締結日から2020年3月31日まで

(システム更新業者進捗監理・システム導入後の評価の業務委託(2020年4月1日～2021年3月31日)を別契約(選定方法等未定)で予定しているが、更新内容や導入形態により発注しない場合もある。)

3. 業務履行場所

滋賀県近江八幡市土田町1379番地 近江八幡市立総合医療センター

4. 業務の目的

近江八幡市立総合医療センターにおいて現在稼働中の総合医療情報システムは、2014年(平成26)年1月にシステムを新規稼働して以来、約5年が経過した。

現システムでは、IT技術・ネットワーク技術の高度化による陳腐化、無線ネットワークの利用が基幹システムに限定されていることが原因の非効率な状況、またハードウェアの保守対応が出来なくなること等により病院運営に影響を与えかねない状況が予想される。よって、信頼される医療、安全性が保障された質の高い医療、病院経営の効率化を行うためにも現システムのほぼ全体を更新し、2021年1月を目途に稼働を開始する予定である。

その一方で、ソフトウェア・ハードウェア双方を一度に更新した際に生じる多大な費用が病院経営を圧迫している現状から、次期システム更新では医療情報安全管理に関するガイドライン等で対応が必要となるものや、ネットワークの監視等の医療情報の安全確保のためのものは優先するが、費用を可能な限り圧縮する必要がある。

そのために、次期総合医療情報システム更新に向けた基本計画、開発の要求仕様についてのコンサルティング業務を行うことを目的とする。

5. 現行システムの現状

当院は、急性期病院、地域の基幹病院として、開院後、24時間365日連続稼働を続ける中で、電子カルテ機能、各種オーダ機能などの電子カルテを中心として各部門システムとも連携した総合医療情報システムを導入し運用している。

しかしながら、そのシステムの維持や更新に多大な費用が掛かり病院経営を圧迫している状況であり、今後これまでのようには予算を割けない状況となっている。

また、サーバ等機器についてはある程度の領域で仮想化による機器集約や二重化ができているが、インターフェースサーバや部門システムの一部及びネットワーク機器できていない。

6. 委託業務内容

(1) 次期システム構築基本計画策定

① 現電子カルテシステム及び各部門システムの現状調査及び分析

ア. 現在の電子カルテシステム、及び各部門システム等のシステム構成、ネットワーク機器、配線経路、各システムに接続されている医療機器等の設置状況、接続状況、セキュリティ上のリスク等に関する調査・分析

(各電子カルテ端末やプリンターについては一覧表及び配置図を、ネットワーク機器や配線については一覧表及び図面を備えているので、委託契約締結後に利用可能である。)

イ. それらのシステムに関する運用・保守体制及びハードウェア保守・契約状況の調査・分析

ウ. 現在のシステム及び業務の課題の抽出・分析

エ. ハードウェア要件を算出するために必要な根拠数値（業務件数、トランザクション量、データ量、操作対象人数等）の調査

オ. 各種資産のライセンス現状、及び保有状況調査

カ. その他

② 次期システム構築基本計画策定

ア. 次期システム導入の目的・目標の策定

イ. システム更新の必要性

ウ. システム更新におけるポリシーの作成

エ. 更新する総合医療情報システムのシステム化範囲、実装すべき基本機能、機器設置場所等の決定

オ. クライアント端末の仮想化の検討

カ. システム中長期計画の作成

キ. 評価指標の作成

ク. その他

③ 費用の見積

2021年1月に予定しているシステム構築に必要な費用についての見積であり、予算申請に使用する。2019年10月21日までに必要な概算金額を見積もること。

ア. 導入経費

a) システムの整備（ハードウェア、ソフトウェア、移行費用、設置・現場調査）

b) インフラの整備（設計、ハードウェア、工事、設置・現場調査）

c) その他

イ. 運用経費

a) 各システム保守料（ハード、ソフト）

b) 運用支援

c) 通信回線使用料

d) 賃借料

e) その他

(2) システム更新業者選定支援

① システム更新業者選定方法の検討

- ア. 他病院の事例調査
- イ. 選定方法・選定区分の検討、決定
- ウ. その他

② システム更新業者を選定するために必要な要求仕様書の策定

今回策定する要求仕様書は、システム更新業者を選定する際の一般競争入札（総合評価落札方式を含む）に供することとする。下記＜検討の視点＞の内容を十分に意識した上で作成すること。

＜検討の視点＞

ア. 調達価格抑制について

- A) 現在のシステム導入時は同規模の他病院と比較すると多くの部門システムがあるため多額の更新費用を費やした。しかし当院の経営状況も年々厳しくなっていることから大幅な予算削減を予定している。
- B) 調達価格抑制においても、厚生労働省の医療情報システムの安全管理に関するガイドライン最新版やセキュリティ等安全確保を満たすことを優先条件とする。

イ. ネットワークの監視等の安全確保について

ウ. バックアップや監視作業等の運用管理業務や保守作業までを含めた、システム全体の業務機能要件について

エ. 十分な冗長化を意識し、外部データセンターの適用を視野に入れたトポロジとデータの暗号化等万全のセキュリティを確保することについて

オ. 導入するサーバ機器、端末やプリンター、ネットワークを含む関連機器等の設置場所、必要数の見積、調達仕様について

カ. 電子カルテシステムと各部門システム・医療機器の接続に関する要件について

キ. 現行システムからのデータ移行方法及び現行システムと新システム並行稼働時の運用方法について

ク. 想定されるシステム機能や処理性能等の規模から予想されるインシヤルコスト及び保守・運用に必要な人的資源も考慮したランニングコストの低減について

ケ. システムを更新するにあたり、事前に整備しなければならない設備や機器等について

コ. 業務の合理化、さらなるペーパー削減などの省資源化・省エネルギー化に努めることについて

サ. HL 7、D I C O M等のシステムをはじめ検査機器・モダリティを含めて各種医療情報の標準化を積極的に適用することについて

シ. サーバ室の最適な仕様について

ス. その他

- ③ システム更新業者の選定支援に関する作業の実施
 - ア. 要求仕様書に関する、評価ポイントの提示及び評価基準の策定支援
 - イ. 参入業者からの疑義照会に対する回答作成の支援
 - ウ. 構築業者選定に関する関連資料の作成
 - エ. その他、構築業者の選定支援に際して想定される作業等

- ④ 入札支援業務の実施
 - ア. 参加業者から提出される応札技術仕様書の内容確認
 - イ. 加点項目の評価（必要に応じて各業者のプレゼンテーション評価）
 - ウ. 必要に応じて契約書（案）の特記事項の作成

(3) その他の附帯業務

- ① 次期システム検討体制の確立と運営支援
 - ア. 当院のメンバーを交えて行う関係WGの企画（議題及び論点の整理）及び議事録の作成
 - イ. 関係者のスケジュール等、当院の職員と共同しての各種調整・検討
 - ウ. 当院関係者から提出される意見・要望事項の収集・分析
 - エ. その他関連資料作成

7. 本委託事業の成果物

- ① 近江八幡市立総合医療センター総合医療情報システム更新に関するコンサルティング業務報告書（A4版縦を基本とする）（正1部、副8部、未製本版1部）
- ② 近江八幡市立総合医療センター総合医療情報システム更新における基本計画書（A4版縦を基本とする）（正1部、副8部、未製本版1部）
- ③ 近江八幡市立総合医療センター総合医療情報システム更新における要求仕様書（A4版縦を基本とする）（正1部、副8部、未製本版1部）
- ④ ①、②、③全ての電子データ CD-R 2枚
作成するドキュメントのファイル形式は、Word2003、Excel2003 及び PDF 版とする。

8. スケジュール

- ① 2019年10月末に予算要求するので、2019年10月21日までに必要な概算金額を見積もること。
- ② 2019年12月末までに要求仕様書等発注に必要なものを完成して納品すること。
- ③ システム更新業者選定についてのスケジュールは、2020年1月頃に発注公告し同年3月に決定する予定である。

9. その他

- ① 厚生労働省、経済産業省、総務省、内閣府、関連団体等が公表した保健医療分野、情報技術等に関する法令・方針・施策・ガイドライン等について内容や動向を正しく理解し、本業務に適用するものとする。
- ② 成果物の著作権は、近江八幡市立総合医療センターに帰属する。
- ③ 業務によって得たデータ、その他資料を使用する場合は、発注者と協議すること。
- ④ 本仕様書に記載されていない事項については、当院と受託者が誠意をもって協議し、決定するものとする。

○対象システム（サービス）※1

No	システム(サービス)名称	パッケージ(機器)名	業者名
1	電子カルテシステム	MegaOakHR Ver7.0	日本電気株式会社
2	オーダーリングシステム	MegaOakHR Ver7.0	日本電気株式会社
3	看護支援システム	MegaOakHR Ver7.0	日本電気株式会社
4	看護患者認証システム	らくらく看護師さん PC版	日本電気株式会社
5	医学管理料なびシステム	MegaOak 医学管理サポート	日本電気株式会社
6	勤務管理システム	NurseAID,	日本インターシステムズ株式会社
7	キャリア開発支援システム	NurseNAVI	日本インターシステムズ株式会社
8	医事会計システム	MegaOakIBARSII	日本電気株式会社
9	表示板システム	MERSYSid	日本データカード株式会社 島津エス・デー株式会社
10	データウェアハウス	MegaOakDWH	日本電気株式会社
11	病歴管理システム	Medi-Bank	インフォコム株式会社
12	DPC 管理システム	Medi-BankDPC	インフォコム株式会社
13	院内物品管理システム	LSS-Net2	株式会社メディカルサポート
14	財務会計システム	COUS 企業会計	株式会社石川コンピュータセンター
15	インシデント管理システム	ファントルくん	株式会社メデシシステムソリューション
16	グループウェア	MegaOak 院内ポータル (WillCommunity)	日本電気株式会社
17	地域医療連携システム	MegaOak アシスト地域連携室	日本電気株式会社
18	健診システム	PC-健診	株式会社石川コンピュータセンター
19	リハビリテーションシステム	タックリハビリテーション 支援システム	タック株式会社
20	臨床検査システム	CLINILAN GL-2	株式会社エイアンドティー
21	細菌検査システム	CLINILAN MB-2	株式会社エイアンドティー
22	輸血管理システム	CLINILAN BT-2	株式会社エイアンドティー
23	感染管理システム	CLINILAN IC-2	株式会社エイアンドティー
24	病理管理システム	CLINILAN WebPath	株式会社エイアンドティー(正晃株式会社)
25	給食管理システム	Mr.献ダテマン	株式会社タス
26	栄養指導管理システム	栄指君	株式会社タス
27	PACS 画像管理システム	IDS7	株式会社フィリップス・ジャパン
28	放射線診断情報システム	Dr.View/RIS	インフォコム株式会社
29	放射線レポートシステム	iReport	株式会社フィリップス・ジャパン
30	動画管理システム	Goodnet	株式会社グッドマン
31	重症系システム	ACSYS	株式会社フィリップス・ジャパン
32	手術・麻酔システム	ORSYS	株式会社フィリップス・ジャパン

33	薬剤システム	調剤支援システム	株式会社ユヤマ
34	服薬指導システム	MegaOak アシスト服薬指導	日本電気株式会社
35	薬剤情報管理システム	Mdbank	株式会社ユヤマ
36	生理検査・脳波システム	PrimeVITA	日本光電関西株式会社
37	生理検査システム	EFS-8800	フクダ電子京滋販売株式会社
38	内視鏡システム	SolemioENDO	オリンパスメディカルシステムズ株式会社
39	人工透析管理システム	MiracleDIMCS-UX	東レ・メディカル株式会社
40	医療機器管理システム	MARIS	フクダ電子京滋販売株式会社
41	生体情報モニタ管理システム	DynaBase	フクダ電子京滋販売株式会社
42	眼科システム	NAVIS	株式会社ニデック
43	画像統合管理システム	Claio,C-Scan	株式会社ファインデックス
44	図書管理システム	図書メイト	キステム株式会社
45	診断書作成支援システム	Medi-Support-Plus	インフォコム株式会社
46	文書管理システム	Medi-UNITE	インフォコム株式会社
47	産科モニタ連携システム	分娩監視システム	トーイツ株式会社
48	地域医療連携システム	ID-LINK	日本電気株式会社、株式会社エスイーシー
49	自動精算機・ 自動予約受付・ POSシステム	MERSYS-AR SATTELITEROBOII TWINPOS3500	日本データカード株式会社 島津工ス・デー株式会社 日本電気株式会社
50	診察券発行機	DC280UG Embosser	日本データカード株式会社
51	IT資産管理システム	パソコン警備隊	株式会社石川コンピュータセンター
52	ウイルスチェックシステム	ウイルスチェックシステム	日本電気株式会社
53	遠隔バックアップサービス		株式会社ワンビシアーカイブズ
54	医療統合サポートデスク		日本電気株式会社
55	その他付随するシステム		

※1 対象システムはあくまで現在導入済みのものであり、検討の結果次第では削除又は縮小する可能性がある。

★機器等

◆NEC一括導入分

機器	台数	備考
サーバ	102台	Win2008 Server
端末	870台	Win7 Pro
タブレット	4台	MARIS
再来受付機	5台	
自動入金機	3台	
ポストレジ	3台	
レーザプリンタ	232台	
ラベルプリンタ	84台	
レセプリンタ	2台	
IDカードリーダー	165台	
バーコードスキャナ	190台	
スキャナ	36台	
リストバンド	21台	
エンボッサ	3台	
ネットワーク関連機器		
その他関連機器		

◆フクダ電子（ポリグラフシステム系）導入分

機器	台数	備考
サーバ	3台	
端末	6台	
その他関連機器		

◆フィリップス（PACSシステム系）導入分

機器	台数	備考
サーバ	5台	Win2008 Server
端末	37台	Win7 Pro
タブレット	10台	
その他関連機器		

★ネットワーク

◆NEC一括分の1ネットワーク

◆インターネットの1ネットワーク